



# PENTARO

令和 3年 6月 25日

## ～熱中症にはご注意を～

院長 三和 拓人

早いものでいよいよオリンピックまで1ヵ月を切りましたね。

そして今年の夏も熱くなりそうです。

また、重ねてマスク着用によってより息苦しくなり、熱中症が例年より患者数が増えるとも言われております。

そこで毎年話題になりますが、周知の意味も含めて、今月は熱中症についてお話したいと思いません。

まずは熱中症の症状から。こういう症状には気を付けましょう。



## 熱中症の症状

以下の症状が出現したら熱中症にかかっている恐れがあります



### めまいや顔のほてり

- めまいや立ちくらみ、顔がほてる
- 一時的に意識が遠のいたり腹痛

### 体温が高い、皮膚の異常

- 体温が高くて皮膚を触ると熱い
- 皮膚が赤く乾いている

### 筋肉痛や筋肉のけいれん

- こむら返りと呼ばれる、手足の筋肉がつる

### 呼びかけに反応しない

- 声をかけても反応しなかったり、おかしい返答をする

### 体のだるさや吐き気

- 体がぐったりし、力が入らない。吐き気や嘔吐、頭痛などを伴う

### まっすぐ歩けない

- まっすぐ歩けなかったり、体がガクガク震えるなどの症状がある

### 汗のかきかたがおかしい

- 拭いても拭いても汗が出る
- 逆に、汗を全くかいていない

### 水分補給ができない

- 水分補給をしようと思っても飲めない
- 飲んでもすぐに吐いてしまう

続きまして、熱中症対策です。



熱中症は正直死ぬ病気です。今朝元気だった人が、突然亡くなる病気です。  
こんな悲しい事はありません。あなたの身近の病気、誰でもかかる病気です。  
今一度対策を心がけてください。

各務原市那加桜町 2 - 368 TEL 058-383-6800

三和皮フ科HP : <http://miwahifuka.org/>